

# 多摩府中保健所感染症週報

令和5年第41週（10月9日～10月15日）



## 今週の傾向

- ★ インフルエンザの報告数は、41週も「流行注意基準」である定点あたり10.0人を超えており、流行が続いています。保育園や小中学校での集団感染も発生しています。（定点医療機関あたり報告数 多摩府中 40週 27.33→41週 28.70 東京都 40週 16.44→41週 16.19）
- ★ 咽頭結膜熱の報告数が引き続き増加しています。（多摩府中 41週 2.48 東京都 41週 2.05）
- ★ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、高い水準が続いています。（多摩府中 41週 3.57 東京都 41週 2.04）
- ★ 新型コロナウイルスの定点医療機関あたり報告数は減少しています。（多摩府中 40週 3.33→41週 2.70 東京都 40週 3.62→41週 2.33）

## 管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の発生件数
学校・教育機関	インフルエンザ	41件
	新型コロナウイルス	1件
児童福祉施設	インフルエンザ	4件
	その他	1件
高齢者福祉施設	-	-
障害者福祉施設	-	-
医療機関	-	-

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります。

## インフルエンザの流行が拡大しています

多摩府中管内では、41週のインフルエンザの定点医療機関当たりの報告数が**28.70と都内の保健所の中で最も高い値**となっています。インフルエンザの感染拡大を予防するために、引き続き、手洗いやマスク着用による咳エチケットを心がけましょう。

施設などで感染症の集団感染が発生した場合は保健所へご報告ください。

### 〈報告の目安〉

- 1 同一の感染症もしくは食中毒によるまたはそれらによると疑われる死亡者または重篤患者が1週間以内に2名以上発生した場合
- 2 同一の感染症もしくは食中毒の患者またはそれらが疑われる者が10名以上または全利用者の半数以上発生した場合
- 3 上記1、2に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

いずれの項目にも該当しなくても、対応にお困りのときは、感染症対策担当へご連絡ください。

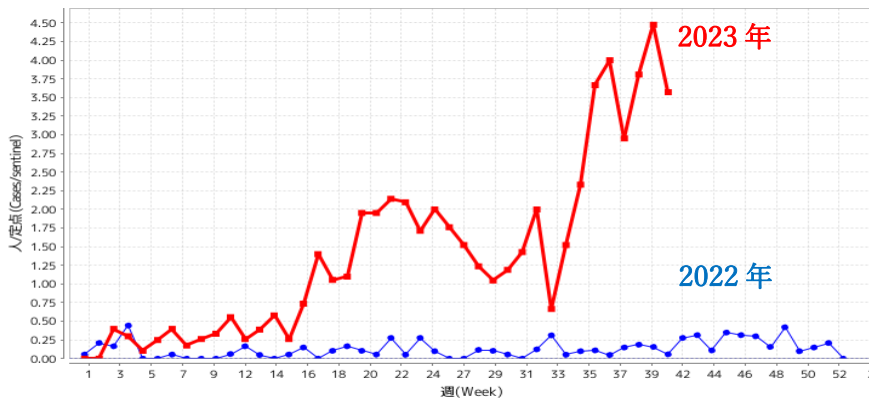
★注目すべき感染症★  
A 群溶血性レンサ球菌感染症

# A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 に注意しましょう！

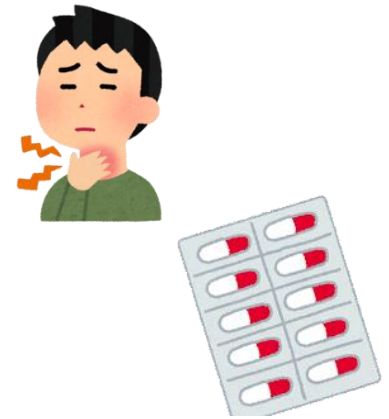
**A 群溶血性レンサ球菌感染症**は、菌の侵入部位や組織によって多彩な臨床症状を引き起こします。多くは学童期に上気道炎として咽頭炎や扁桃炎を起しますが（**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**）、皮膚に感染すると蜂窩織炎や膿痂疹、丹毒とよばれる病気を引き起こします。

また、A 群溶血性レンサ球菌に感染後の続発症として、リウマチ熱や急性糸球体腎炎という病気を引き起こすこともあります。

● 定点医療機関当たり患者報告数（多摩府中） ●



(C)2002-2023 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health



## 感染経路

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛まつ感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

## 症状

2～5 日の潜伏期間の後、38℃以上の発熱、咽頭痛、前頸部リンパ節腫脹などの症状が現れます。また全身に発疹が広がる、猩紅熱と呼ばれ、イチゴ舌などの症状が現れます。

## 治療

抗菌薬による治療を行います。感染後の合併症を防ぐために、症状が改善しても主治医に指示された期間、薬を飲むことが大切です。

## 予防

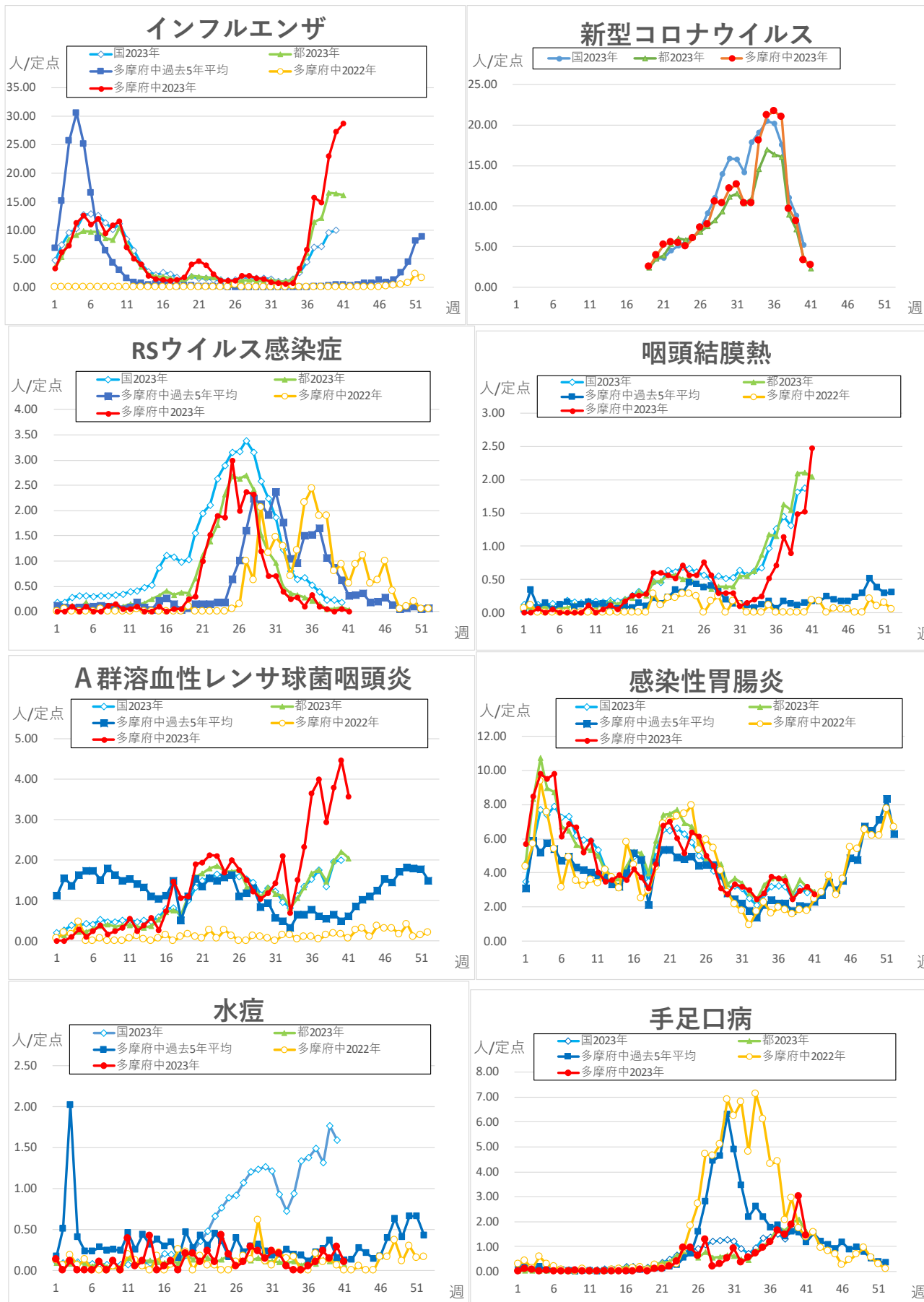
手洗い、咳エチケットをこころがけましょう。また症状がある時は集団生活をひかえましょう。

<参考>

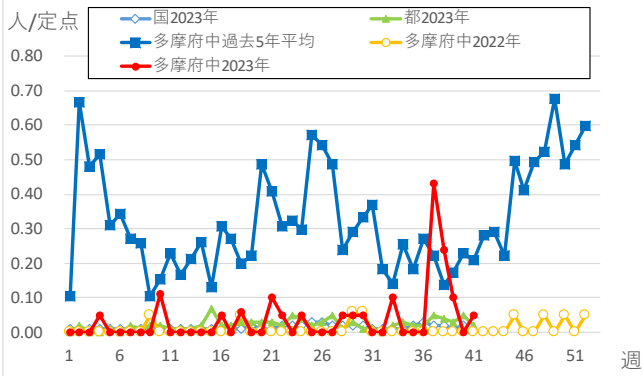
・ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 Group A streptococcal pharyngitis | 東京都感染症情報センター  
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/group-a/>

## 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

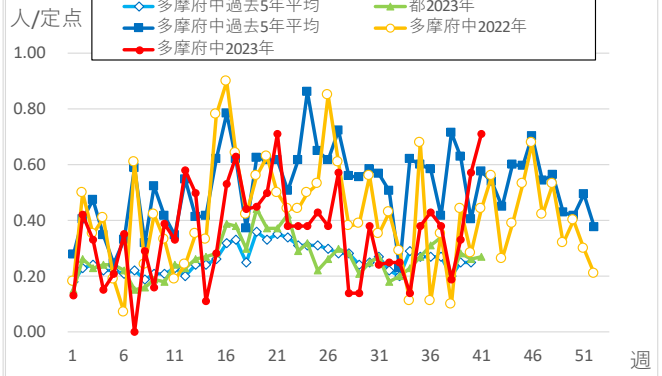
- ・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています
- ・39 週から新型コロナウイルス入院サーベイランスの報告が開始されました



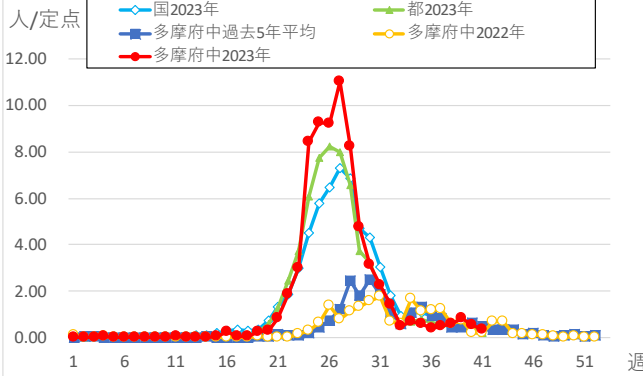
### 伝染性紅斑



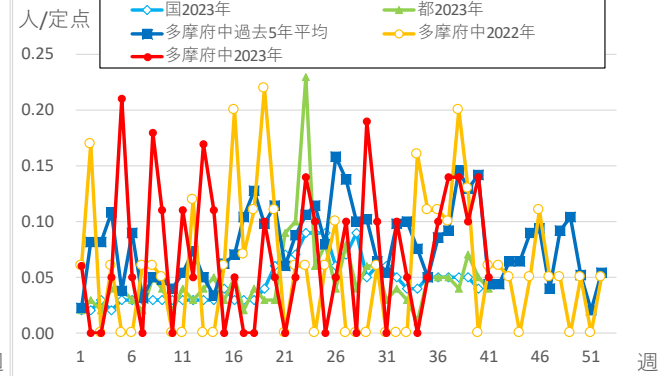
### 突発性発しん



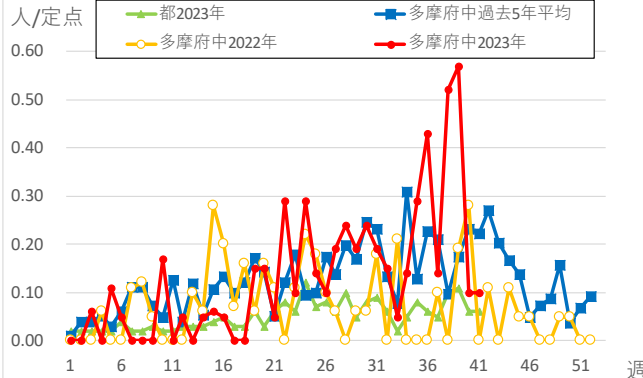
### ヘルパンギーナ



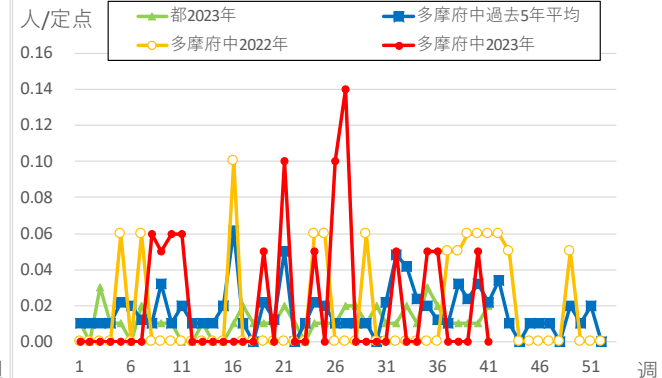
### 流行性耳下腺炎



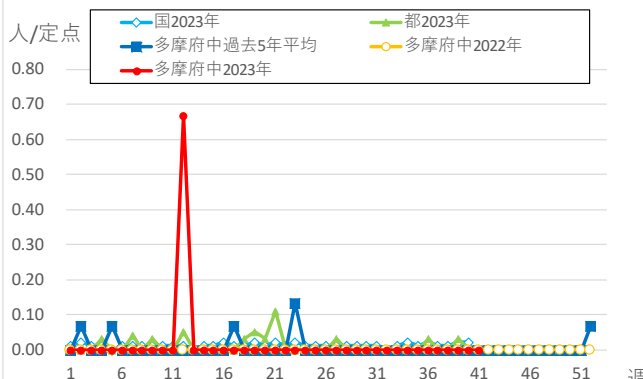
### 不明発しん症



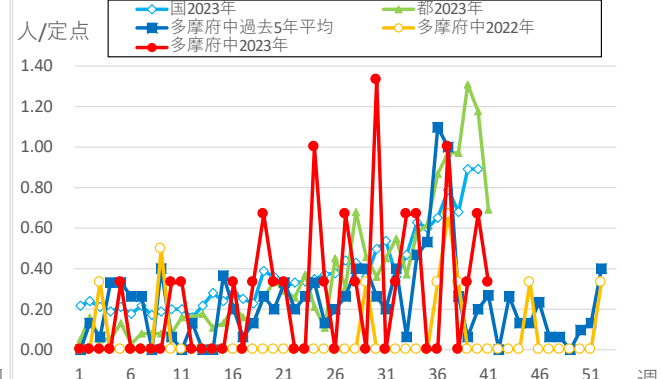
### 川崎病

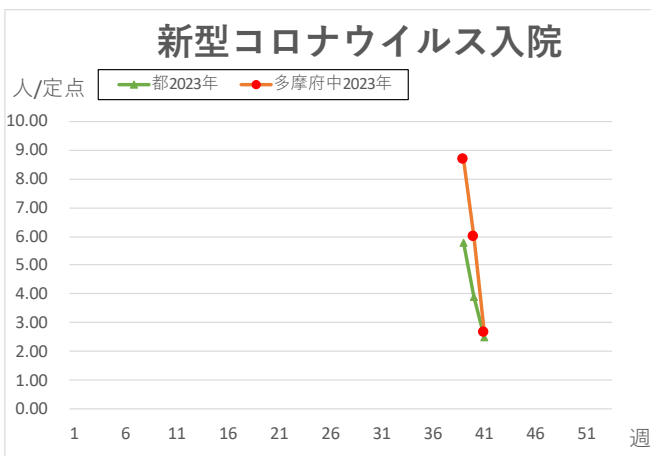
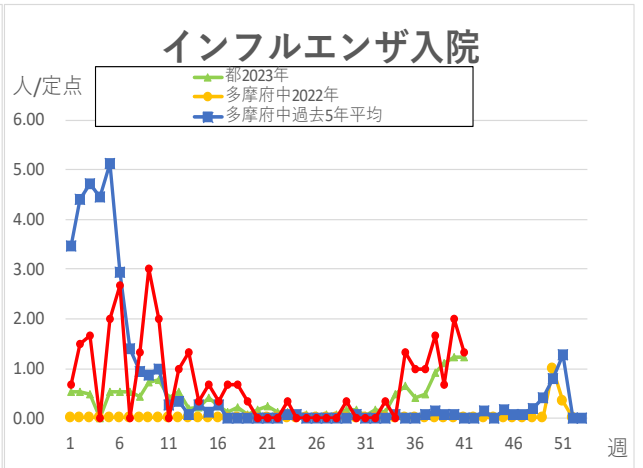
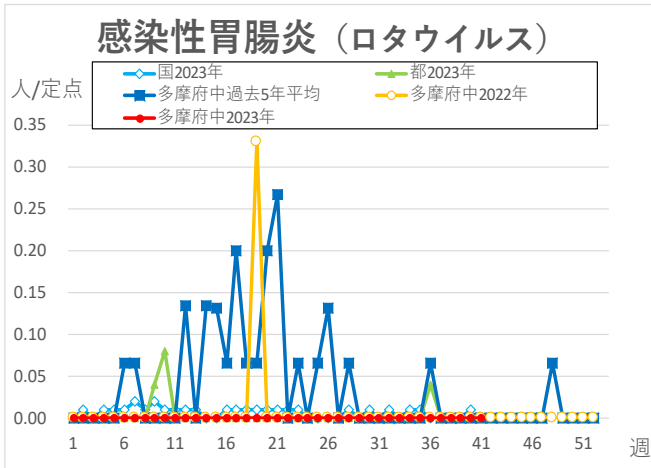
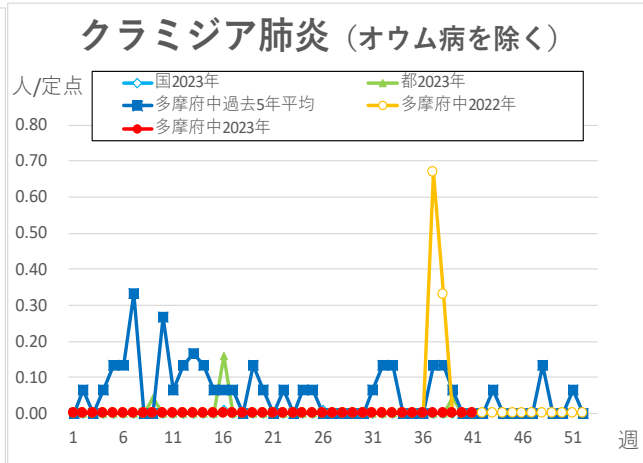
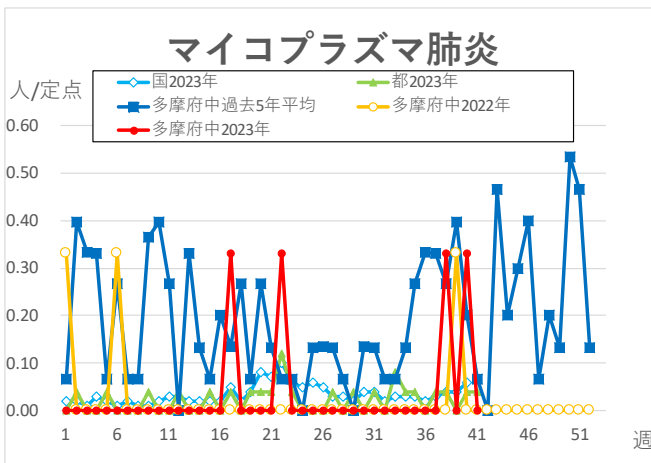
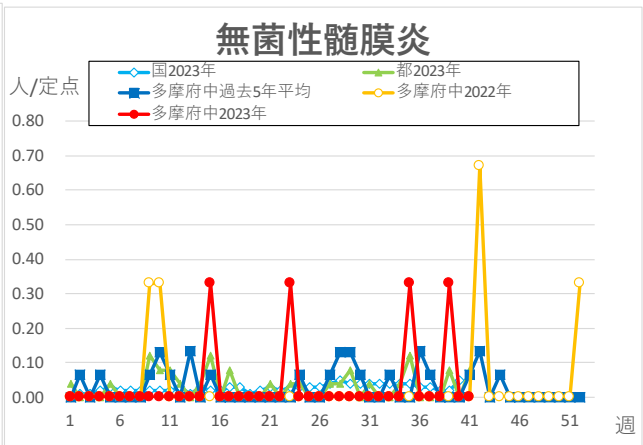
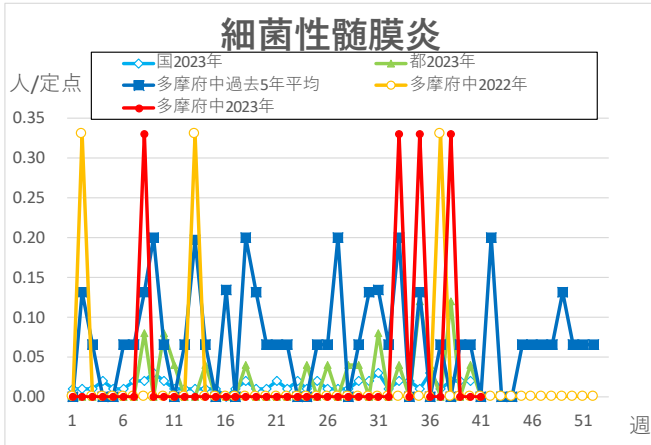


### 急性出血性結膜炎



### 流行性角結膜炎





※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター  
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課  
 感染症対策担当

Tel : 042 (362) 2334 (代表)

多摩府中 感染症週報